



# ADRC

# Highlights

Vol.135

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News

16 March 2006

## ➤ JICAインド洋津波早期警戒体制構築セミナーが好評のうちに終了

アジア防災センター(ADRC)は、独立行政法人国際協力機構(JICA)より委託を受け、第2回「JICAインド洋津波早期警戒体制構築セミナー」を2006年1月23日~2月10日までの約3週間にわたり実施いたしました。2004年12月26日に発生したスマトラ島沖地震・インド洋大津波を受けて行われた1回目の研修は、津波発生から約3ヶ月後の2005年3月に実施し、インド洋周辺11ヶ国から21名の局長級が参加しました。2回目となる今回は、研修対象を防災部門及び津波観測・予測部門の実務者とし、それぞれの国において津波早期警報システムを具体的に構築していくための能力を向上させる目的で行われました。研修には、バングラデシュ、インド、インドネシア、ケニア、マレーシア、モルディブ、モーリシャス、ミャンマー、オマーン、パキスタン、セーシェル、スリランカ、タンザニア、タイの合計14カ国から24名が参加しました。



参加者は、防災部門と津波観測・予測部門の2つのグループに分かれて、前者は内閣府や関係省庁・自治体を視察し、後者は気象庁による津波早期警戒システム運用の実習を行うなど、様々な関係機関から研修を受けました。

研修の最後には、帰国後のアクションプランを発表するセッションが催されました。このセッションは、ビデオ会議システム(JICA-Net)を通じて、国際防災戦略事務局(UN/ISDR)、ユネスコ政府間海洋学委員会(UNESCO/IOC)の国連機関およびJICAのインドネシア、タイ、スリランカ各事務所とも中継し、参加者が日本で学んだことの自国での活用方法や具体策などについて活発に議論されました。

当センターとしては、このようなインド洋沿岸国における津波早期警戒体制構築への貢献を今後とも継続していきたいと思っています。なお、この件につきましては、当センター研究員の中村(nakamura@adrc.or.jp)までお願いします。

## ➤ ADRC スタッフ紹介 (No.23) □ 池田 誠 研究員

2005年10月に株式会社パスコからアジア防災センターに出向してまいりました池田と申します。私は、大学で地形学を専攻した後、パスコに入社し現在も所属しております。パスコでは、GIS(地理情報システム)を活用して都市計画策定やGISソフトに関わる技術サポートなどを主な業務としておりました。

私は、幼少時より自然科学そのものにも興味を抱き、環境と開発の問題についても高い関心を持っておりました。そうした意味においても、アジア防災センター(ADRC)のような国際防災協力機関に身を置き、自然災害やその被害についてだけでなく、科学・文化・技術など多くの分野とも関連させながら、防災を持続的発展に結びつける仕事に携わることができて嬉しく思っております。



災害による被害の軽減は、グローバルな視点を持って取り組むことはもちろん重要ですが、そのためには、当センターの事業の三本柱の一つである「防災情報の共有」についても、積極的に進めていきたいと考えております。現在は、タイの小学校を対象にした津波防災教育の推進やスリランカにおけるコミュニティレベルのハザードマップ作成など複数のプロジェクトを担当しております。

今後とも、当センターのメンバー国と共に自然災害による被害の軽減に取り組んでいきたいと思っております。

## ➤ 世界銀行研究所オンライン防災研修の紹介 □ マリア・ゴウ 元 ADRC 客員研究員

私は、現在、世界銀行研究所(WBI)の地域オンライン災害リスク管理指導者研修の担当者として活動しています。この研修の目的は、防災専門家に、遠隔学習の方法やツールについて修得させ、研修運営・実施に関する基本的なノウハウを学んでもらうことです。このコースの修了は、フィリピンにおけるオンライン防災研修の普及に参画するための必要条件になっています。



自然災害リスク管理プログラムは、災害リスク管理実務に対する理解を深め、その効果を高めることを目的としています。プログラムは5つのコースから成り、一般コースは開発従事者を、他の4つの専門コースは、より特化したグループを対象としています。一般コースは、専門コースを受講する場合の必須コースになっています。

プログラムの5つのコースは、それぞれ(1)自然災害リスク管理の総合的枠組、(2)自然災害による経済損失を軽減させる財務戦略、(3)安全な都市計画、(4)コミュニティ防災、(5)損失・再建ニーズ評価となっています。

\*\*\*\*\*  
上記報告は、ADRC 客員研究員ネットワーク(AVRN)の活動の一つとして、フィリピン政府内務自治省(DILG)のマリア・ゴウ氏(2005年7月から同年12月までADRC 客員研究員として在籍)により寄稿されたものです。

If you have comments or requests for this Newsletter, please write to ADRC at the address on the right.

Published by : [Asian Disaster Reduction Center \(ADRC\)](http://www.adrc.or.jp/)

Hitomiraikan 5F, 1-5-2 Wakinohamakaigan-dori, Chuo-ku, Kobe  
651-0073, JAPAN E-mail: editor@adrc.or.jp Phone:+81-78-262-5540